

「休業は、一生終わらない」

安嶋 凜音

今回もDVDを観させて頂いて、鮎職人も
エステも似てるところがたくさんあるなと思
いました。鮎職人には、手が商売で手を守る為
に日焼けをしないように手袋をして徹底され
ているなと思いました。エステも手が商売道
具で、冬の時は手が乾燥しないようにしたり
手が荒れないように防止をして守っている
点や、鮎にぎるのに力加減が大事で優しく

する事で上味しいシヤリができるとありエス
テでは、力加減で肌の負担のかかり方が違
たりマツサージュの気持ちの良さが違
たり共通するところがたくさんあると思
いました。小野さんが「無駄が極上を生む」
とおっしゃっていましたが確かにその通りだ
と思います。た。効率だけを考えるとその
人にあつた。ケアではなく作業になつてしま
つて質の良いものを提供ができていない、
手間がかかつても一つ一つに意味があつて
細かいことにも丁

寧にやる事ごとの丁寧さが相手に伝わるもの
なんだと思います。手間を省いてはいけな
いと分かっているのも効率を最優先に考えとし
まう事があるので、一つ一つの意味を理解し
てより良いものを提供できるように上を目指
していきたいと思います。

そして、小野さんは人よりも不器用で人の
三倍努力して数もこなしているとありました。
私も不器用なのび人の三倍頑張らないといけ
ないと改めて思いました。最初の方は人の倍

頑張らないといけないと思いついて練習
習をしていました。ただんだん疎かになつたり
中途半端になつてきたなと思います。何かし
ら理由をつけて後回しにしてしまいがちだと
思い返し、初心の気持ち忘れてはいけない
と改めて強く思いました。しっかりと計画を立
て、習慣にして人の三倍以上努力をしないと
いけないと思いました。不器用なりに考えれ
ば色んな視点でみるようになって良い方法を
生み出せるとあったので、できないと思つて

締めろのびはなく、視点を換えよより良い方法
法を考えて実行して現状に満足せず常に上
を目指してプロフェッショナルになれるよう
に努力して参ります。